

第 34 回発達診断セミナー

<心理専門職コース>

主催 人間発達研究所

後援 滋賀県（依頼中）・大津市（依頼中）

発達診断セミナーは心理専門職が発達診断・発達相談や関連する諸科学について系統的に学ぶセミナーです。今回のセミナーでは、生後 10 か月頃を中心に乳児期の発達の特徴を押さえつつ、この時期に大切にしたいことを実践報告や研究の視点を通して考えていきたいと思えます。

赤ちゃんは、おとなの時間軸では考えられないほどのスピードで成長・発達を遂げていきます。生後間もなくは、おとなからの援助や働きかけを受ける存在であるところから、数か月のうちに移動し、自ら外の世界へ働きかけていく存在へと変わっていきます。このような変化の中で、生後 10 か月頃は、後の幼児期へと移行していくための基礎となる力（「生後第 2 の新しい発達の原動力」）が誕生する時期といわれています。

今回のセミナーでは、この時期の発達に焦点をあて、乳児期の子どもの姿の中に、後の幼児期に獲得していく活動様式や「ことば」の土台がどのように蓄えられ育っていくかを学びます。

また、この時期の発達過程で障害等の影響がどのように現れるか、それらをどのように捉えて、支援へとつなげていくことができるかについて、みなさんと共有し、学びを深めたいと思い企画をいたしました。発達診断・発達相談に携わるみなさんのご参加をお待ちしています。

テ ー マ 乳児期の子どもの発達と障害——10か月ごろを中心に——

対 象 発達診断・発達相談に携わる方・携わろうとされている方

日 程 2021年11月6日（土）・7日（日）

開催形態 オンラインライブ中継（ZOOMウェビナー）

参 加 費 人間発達研究所会員 11,000円（10,000円＋税）

人間発達研究所会員25歳以下 5,500円（5,000円＋税）

一般 13,200円（12,000円＋税）

定 員 90人

申 込 み 専用申込書（郵便払込取扱票）か、申し込みサイトから

締 切 り 10月22日（金）

問い合わせ 人間発達研究所

〒520-0052 滋賀県大津市朝日が丘 1-4-39 梅田ビル 3階

TEL/FAX 077-524-9387 E-mail j-ih63su@j-ihd.com

URL <http://www.j-ihd.com/>

日程

11月6日（土）

9:30 ZOOMウェビナー入室開始

09:55 開会あいさつ

10:00

ゼミⅠ 乳児期後半の発達と発達診断

——生後第2の新しい発達の原動力の発生を中心に——

滋賀大学教育学部 教授 白石恵理子さん

12:00

休憩

13:00

ゼミⅡ 乳児期における社会性・言語発達について

——発達科学の視点から——

武蔵野大学教育学部 准教授 今福理博さん

14:30

休憩

15:00

ゼミⅢ 乳幼児健診における発達の視点と支援——10か月児健診に焦点をあてて——

大津市総合保健センター 発達相談員 高田智行さん

16:30

11月7日（日）

10:30

ゼミⅣ 療育施設における発達支援の実際

NPO法人夢いろ 児童発達支援事業ぱれっと

施設長・発達相談員 長崎純子さん

12:00

休憩

13:00

ゼミⅤ 乳幼児期における重症心身障害児の発達評価

——生後第2の新しい発達の原動力の誕生に焦点をあてて——

大津市立やまびこ園・教室 発達相談員 西原睦子さん

大津市立やまびこ園・教室 保育士 林 美和さん

14:30

14:30 閉会

※当日視聴できなかった場合、録画視聴ができます（11月13日から11月28日を予定）。

講義内容

ゼミⅠ 乳児期後半の発達と発達診断——生後第2の新しい発達の原動力の発生を中心に——

生後10か月頃は、乳児期後半から幼児期への飛躍的移行を成し遂げるための新しい発達の力が誕生するとされてきました。この時期には、持続的に目標を捉えて移動する姿や、物と物を合わせようと調整する様子、話しことばに応えようとする姿がみられます。これらが、幼児期における直立二足歩行、道具の使用、話しことばの獲得につながっていきます。

このゼミでは、まず「可逆操作の高次化における階層-段階理論」において、「新しい発達の力の発生」および「階層間の移行」が、どのように位置づけられているのかをお話ししていただきます。その上で、10か月頃の発達の特徴や発達診断の方法について学びます。

ゼミⅡ 乳児期における社会性・言語発達について——発達科学の視点から——

ヒトは、他者とのコミュニケーションツールのひとつである「ことば」をどのように獲得し、使用するのでしょうか。

ヒトの赤ちゃんは、周囲からのさまざまな刺激を受け取るとともに、自ら外界へ働きかけながら発達・成長を遂げ、生後1年ほどで初語を獲得するとされています。このゼミでは、言語を獲得する土台として乳児はどのような認知機能を持ち、外部からの情報の受け取りや処理を行っているのか、そのメカニズムと言語の獲得や使用につながっていく過程について、発達科学の研究知見から学びます。また、言語発達に関するおとなからの影響や障害等の要因について考えます。

ゼミⅢ 乳幼児健診における発達の視点と支援——10か月児健診に焦点をあてて——

1965年に制定された母子保健法に基づき、全国の市区町村で1歳6か月児健診と3歳児健診が実施されてきました。これらの法定健診以外にも、市区町村ごとに、様々な時期に健診が行われています。大津市では発達の視点から、乳児期後半の健診を10か月に実施されています。

このゼミでは、発達の視点を大切にしながら乳幼児健診をプランし実施することの意味、そして乳児期から幼児期への移行のための発達の原動力が発生する「10か月」という時期に健診を行うことの意義について学びます。また、健診の役割の中に、発達支援・育児支援が含まれます。実際の支援についてもお話しいただき、健診からの継続的な親子支援の大切さについて考えます。

ゼミⅣ 療育施設における発達支援の実際

このゼミでは、療育施設に通う子どもたちの姿や発達支援の実際について事例を交えながらお話しいただきます。乳児期後半の課題を残しつつ育っていく子どもたちがどのような難しさを抱えているのか、リアリティあふれる療育施設での姿について学びます。また、子どもたちがおとなとの関係を形成し楽しむことができる世界を広げていくために、支援者がどのような実践をされているのか、その中でどのような悩みが生じるのかということについてもお話しいただきます。そして、療育の中で子どもや支援者の姿を通して、乳児期後半から幼児期にかけての発達が持つ意味や子どもたちへの支援のあり方について、みなさんと共有し学びを深めたいと思います。

ゼミⅤ 乳幼児期における重症心身障害児の発達評価と療育

——生後第2の新しい発達の原動力の誕生に焦点をあてて——

近年、増加傾向にある、医療的ケア児を含めた重症心身障害児の在宅生活への支援、とりわけ低年齢からの療育保障が地域福祉の課題となっています。療育を進めていく際、発達評価が前提となりますが、重症心身障害児は自発運動や感覚系に重い障害があるため、標準化された発達検査や行動による評価が難しく、発達をどのように把握するかが課題になっています。

このゼミでは、乳幼児期における重症心身障害児の発達評価に関して臨床に応用できるものとして検討された縦断的な研究から、生後第2の新しい発達の原動力の誕生に焦点をあてて、ご報告いただきます。また、発達評価と療育が相互にどのようにつながり、楽しい遊びや生活を通じて発達の舞台をつくるのか、集団療育および訪問療育の実践報告からも学びます。

受講にあたって

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ZOOM ウェビナーでの開催です。残念ですが今年度は配信会場での視聴もできません。データ通信量が多くなりますので、受講は光回線か Wi-fi 環境をおすすめします。

- ・ZOOM (オンライン会議システム) のアプリを事前にインストールしておいてください。
- ・ZOOM の基本的な使い方は、人間発達研究所のホームページから「ZOOM 利用マニュアル」をダウンロードしてご確認ください。
- ・ZOOM 接続テストをします。はじめての方はご参加をおすすめします。申込時にご希望日時をお知らせください。下記の日時の都合が悪い場合は、人間発達研究所までご相談ください。

接続テスト実施日時 10月29日(金) 17:00 19:00 20:00 各15分間
10月30日(土) 17:00 19:00 20:00 //

申込について

申し込み方法は2通り

① インターネット申し込みの場合

研究所ホームページからも申し込みサイトに入れます。

★メールアドレスの入力間違いにご注意ください。

申込後、すぐに確認メールが届かない場合は入力間違いか、迷惑メールフォルダに入った可能性があります。



(セミナー申し込みサイトはこちらから)

② 専用申込用紙(払込取扱票)の場合

- ・一人1枚ご使用ください。記載事項はもれなくご記入の上、受講料を郵便局からご送金ください。(振り込み手数料はご負担ください)
- ・受講料の現金書留での送付や、申込用紙を利用しての会費の払い込みはできません。

●メールアドレスは受講に使われるものをご記入ください。

●職場から複数人での参加や公費でお申し込みの場合は、メールやFAX等でご連絡ください。その際、専用申込用紙記載の必要事項をもれなくご連絡ください(書式自由)。

申し込み締め切り 10月22日(金) 期日前でも定員になりますと締め切ります。特に出張で参加される方はゆとりを持ってお申し込みください。

人間発達研究所会員 25歳以下の方の割引 1995年4月2日以降生まれの会員が対象です。

申込み手続き完了後

入金確認後、ZOOM ウェビナー登録案内がメールで届きます。

テキストは事前に郵送します(11月1日メール便で発送予定)。

キャンセル

- ・インターネットから申し込みの方は、申し込みサイトからキャンセルしてください。
- ・その他の方は、郵送・FAX・メールで人間発達研究所までご連絡ください。キャンセル受付の返信を必ずご確認ください。

10月29日(金)まで 全額をお返します。

10月30日(土)以降 申し訳ありませんが返金できません。



同時入会もお待ちしています

(研究所の入会申し込みサイトはこちらから)